

# (社)北海道臨床工学技士会ニュース

NO. 95

ホームページ <http://hcea.umin.ac.jp>

事務局へのお問い合わせは上記 HomePage お問い合わせフォームより

発行人：室橋 高男

〒060-0033

札幌市中央区北3条東8丁目

JA北海道厚生連

札幌厚生病院 臨床工学技術部門

TEL 011-261-5331

FAX 011-271-5320

## 平成22年度(社)北海道臨床工学技士会臨時総会無事終了



臨時総会の様子

去る平成22年10月3日(日)13時から、北海道社会保険病院 講堂で行われた臨時総会は、総会員数763名中、598名の出席(委任状570名含)のもと開催され、全ての議案に対し承認を頂きました。参加、そして委任状を提出頂いた会員の皆様へ、役員一同お礼を申し上げます。

なお、新定款および会費規程に抜け落ちていた部分があったことから、原案の骨子に変更がない程度の修正として理事会にて修正することを総会にて報告の上、総会終了後の理事会において修正を実施、10月4日(月)道庁の法人団体課へ公益社団法人移行申請を提出しました。

理事会にて修正した部分については下記の通りとなっておりますので、会員の皆様の周知とご理解の程、宜しくお願い致します。

### ○修正点1

新定款において、①現行定款上に存在する賛助会員が抜け落ちていたことから、賛助会員の追加、②現行の会員規程内容や現会員状況に照らし、普通会员の文言に「臨床工学技士の資格を有した個人」が抜け落ちていたことからこの文言を追加。

<公益社団法人北海道臨床工学技士会定款>

### 【訂正前】

第5条 この法人の会員は、次の三種とする。

- (1) 普通会员 この法人の目的に賛同して入会の申込みをした個人又は団体
- (2) 特別会員 学識経験者で、総会においてこの法人の運営に寄与するものとして承認された者
- (3) 名誉会員 この法人に対して功績のあった者として会長の推薦を受け、総会で承認された者

(訂正内容) ↓ (3) 第5条 普通会员の変更、賛助会員の追加 ↓

## 【訂正後】

第5条 この法人の会員は、次の四種とする。

- (1) 普通会員 この法人の目的に賛同して入会の申込みをした臨床工学技士の資格を有した個人
- (2) 特別会員 学識経験者で、総会においてこの法人の運営に寄与するものとして承認された者
- (3) 賛助会員 この法人の目的に賛同し、事業を賛助するため入会した個人又は団体
- (4) 名誉会員 この法人に対して功績のあった者として会長の推薦を受け、総会で承認された者

## ○修正点2

会費規程において、①普通会員を正会員とする誤記載があったことから訂正、②新定款に会員として規定されている特別会員について規定が抜け落ちていることから追加訂正。

<会費規程>

## 【訂正前】

第2条 正会員の年会費は、5千円とする。

第3条 賛助会員および賛助団体の年会費は、一万円とする。ただし、会長は、理事会の議決を経て、会費の納入を要しない賛助会員を置くことができる。

第4条 名誉会員は会費を納めることを要しない。

【訂正内容】↓第2条 正会員を普通会員と訂正、第3条として特別会員についての規定の追加、↓

(訂正後)

第2条 普通会員の年会費は、五千円とする。

第3条 特別会員の年会費は、五千円とする。ただし、会長は、理事会の議決を経て、会費の納入を要しない特別会員を置くことができる。

第4条 賛助会員および賛助団体の年会費は、一万円とする。ただし、会長は、理事会の議決を経て、会費の納入を要しない賛助会員を置くことができる。

第5条 名誉会員は会費を納めることを要しない。

以上

## 第5回医療安全セミナー終了

去る9月19日に北大学術交流会館において医療安全セミナーが開催されました。5回目を迎えたこのセミナーですが、今回は「人工呼吸器関連安全対策 あなたのところは大丈夫?」というテーマのもと、連休中にもかかわらず多数のご参加をいただき無事盛会に終了することができました。

また何かとご多忙のなか自治医科大学 高山 詩穂 先生、国立病院機構八雲病院 高山 学 先生、日本シャーウッド株式会社 湯村 ひかり 先生、シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社 横山 稔 先生には、貴重なご講演をいただき誠にありがとうございました。座長を引き受けてくださいました諸先生含め、この場を借りて厚く御礼申し上げます。



「気管吸引で患者様を苦しめていませんか?」にて湯村ひかり先生

# 第21回北海道臨床工学会 開催予告

- 会 期 2010年12月5日(日)
- 会 場 札幌コンベンションセンター  
〒003-0006 札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1
- 大会長 室橋高男
- 演題登録期間 2010年10月26日(木)～11月18日(木)

上記日程で第21回北海道臨床工学会が開催されます。  
 会員みなさまの日常業務及び創意工夫、研究など奮って多数の演題発表をお願い申し上げます。  
 時節柄、御多忙のことと存じますが多数の参加をお願い申し上げます。  
 詳細は(社)北海道臨床工学技士会ホームページをご覧ください。

## ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ 演題発表者の皆様へ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆

1. ご発表頂きます時間の少なくとも30分前までに必ず会場受付にお越し下さい。試写と通過確認を致します。ファイルが開かないなどのトラブルを考え早めにお越し下さい。
2. 一般演題は口演7分、討論3分とします。時間厳守でお願い致します。一般講演発表者は発表予定時間10分前には次演者席にご着席下さい。
3. 登録時は、口演・ポスターを選択できますが、演題数によっては事務局にて変更する場合がありますので、ご承知おき下さい。
4. 全会場、コンピュータープレゼンテーションのみが可能です。35mm スライドでの発表はお受けできませんのでご注意下さい。発表中のスライド操作は発表者に行って頂きます。音声の利用はできません。
5. 発表データファイルを保存した CD-R、USB フラッシュメモリのメディアをお持込み下さい。過去の例では、古い OS の PC で焼いた CD-R のファイルが開けなかった、あるいは USB メモリが受け付け後に読み込み不能となった事例がありましたので CD-R と USB フラッシュメモリの両方でお持ち頂くことを強く推奨致します。MO やフロッピーディスクなど他のメディアはご利用できませんので予めご了承下さい。
6. 事務局にてご用意しておりますパソコン(Windows)には OfficeXP の PowerPoint 2003 をインストールしております。上記環境にて正常に作動するデータのご用意をお願い致します。  
対応ソフトは Windows 版 Microsoft の Power Point のみです。
7. Macintosh で作成したファイルは Windows で動作確認をしてからお持ち下さい。
8. 動画は可としますが、そのファイルを作成した PC 以外で再生する場合は動画へのリンクの再設定が必要になります。また事務局で用意する PC に動画再生に必要な Video codec が Install されていない場合は、再生できないことが多々ありますのでご自分の PC を持参して下さい。
9. ファイルの修正は PC 受付コーナーで対応できるようにします。
10. フォントは文字化けを防ぐため、下記フォントを推奨します。
  - 日本語……MS ゴシック、MS 明朝
  - 英 語……Century、Century Gothic
11. 発表された方は原稿を会誌に掲載いたしますので、この後の投稿規定をよく読み、当日、受付に投稿原稿を提出して下さい。

## 「(社)北海道臨床工学会」投稿・執筆規定

1. 北海道臨床工学技士会会誌では、研究論文、研究速報、症例報告など、出来るだけ他誌に未発表の原稿を掲載します。
2. 投稿は北海道臨床工学技士会会員とします。
3. 原稿提出の基本
  - 1) 原稿の大きさはA4判(縦使用)横組み、パソコンにて、1行40字×40行(1600字)にしてください。
  - 2) 図表はA4用紙に図表だけをプリントアウトした物を提出してください。
  - 3) 原稿枚数は規定しませんが、図表の合計は10点以内を目安にしてください。
  - 4) 図表を含めた提出原稿は、原本の他にコピーを添付してください。
  - 5) 作成した原稿は、プリントアウトしたもの1部とCD-Rまたは3.5inchのフロッピー (Windowsのフォーマットでワード文かテキストファイルで保存)を添付してください。なお、提出して頂いたメディアは返却致しません。
4. 投稿原稿の採否は、編集会議で討議し決定します。また、編集規定に従い、原稿の加筆、訂正、削除などをお願いする場合があります。
5. 原稿執筆の順序
  - 1) 見だし番号は以下の様にしてください。
    1. \_\_\_\_\_見だし
      - 1). \_\_\_\_\_小見だし  
(1)
    - 2) 研究論文、研究速報および症例報告の記載は以下の様にしてください。
      1. 緒言 (はじめに、まえがき)
      2. 研究方法 (対象、症例、方法)
      3. 研究結果 (結果)
      4. 考察
      5. 結論 (結語、まとめ、おわりに)
6. 参考文献の記載方法  
本文中の参考文献番号は右肩付文字で下記要領で記載してください。なお、共著の場合は、その氏名を3人とし、3名以外の扱いは、「3人目の氏名,ほか:」と記載してください。
  - 1) 参考文献の書き方
    - (1) 雑誌の場合
      - ・著者名,共著者名,共著者名,ほか: 論文題名, 雑誌名巻(号); 初頁-終頁,発行年.
    - (2) 単行本の場合
      - ・著者名: 書名. 版, 出版地. 出版社. 発行年. 初頁-終頁
7. 図表の規定(写真は図として扱う)
  - 1) 図表に使用する文字は明朝体を使用して下さい。
  - 2) 提出する図表は、白黒で光沢鮮明な手札以上の写真、または同等以上の解像度を有したものにしてください。
  - 3) 表題は、図は図の下に、表は表の上に記載してください。

# 初代会長 井関竹男氏 旭川市開村 120 年記念表彰受賞



「旭川市開村 120 年  
記念表彰」を受賞した  
井関竹男氏(北彩都病院)



旭川市開村 120 年記念表彰状

平成 22 年 9 月 26 日、旭川市市民文化会館にて「旭川市開村 120 年記念式典」が開催され、当会会員、監事をお務めであり、初代会長であった井関竹男氏が北海道臨床工学技士会での業績が認められ、旭川市開村 120 年記念表彰受賞(保健福祉・衛生功労)となりました。

旭川市は明治 23 年 9 月 20 日、旭川・神居・永山の 3 村が置かれてから本年度で 120 年目となり、この記念すべき年に当り今日の旭川市の礎を築かれた先人の業績を改めて振り返り讃えるとともに、市民の皆様の御功労に深い感謝の意を表し、併せて未来へ向かっての限りない発展を祈念するため記念式典が開催されました。

井関氏の功績は、平成元年 4 月「臨床工学技士の職業倫理を高揚し、学術技能の研鑽および資質の向上」を目的に全国に先駆け北海道臨床工学技士会を発足させたが、この時「人工心肺、呼吸療法、ME、ICU・手術室、高気圧酸素治療、人工透析」などバラバラであった道内の 6 種の各団体間の調整を図り、初代会長に就任され、その後 9 年間会長を歴任された後、引き続き理事として活動され、平成 15 年 4 月に社団法人化、現在は当会の監事の役を担っておられます。

一方、平成 4 年 4 月から平成 14 年 3 月まで日本臨床工学技士会理事としての重責を果たされるなど、この 22 年間、職能・学術団体である当会の活動を支え、旭川市民及び道民の医療、福祉の進歩充実にご尽力を頂いた功績が認められたものであります。

(社)北海道臨床工学技士会一同、受賞のお祝いを申し上げます。

# 各委員会 委員長就任挨拶

今年度より(社)北海道臨床工学技士会の各委員会において委員長、副委員長が任命され、各委員会の体制が強化されることとなりました。

そこで、今号より数回に分けて各委員会の委員長に紹介も兼ねて挨拶をいただくこととなりました。

今回は広報委員会です。



## 広報委員会 委員長

旭川赤十字病院 奥山 幸典

このたび広報委員会の委員長に就任いたしました旭川赤十字病院の奥山と申します。これまで約6年にわたり技士会ニュースの原稿作成、リーフレット作成などを担当して参りましたが、今回委員長という重要なポストに任命され大変恐縮しております。

われわれ広報委員会が担当している業務は技士会ニュースのみならず、会誌の編集・発行作業、技士会ホームページ関連、リーフレット作成、配布など多岐にわたり、北海道臨床工学技士会の動向を広く会員の皆様へ周知して頂けるよう日々努めております。

しかしながら他の医療職種に比べまだまだ知名度の低さを感じているのも事実でして、今後この臨床工学技士という業務、重要性を医療業界内のみならず、広く一般国民まで如何にアピールしていくか、そのためには他の広報メンバーの方々と協力しながら自分自身何ができるか、今後の更なる検討課題と考えております。

まだまだ課題は山積みですが、広報担当理事はじめ他の広報委員メンバーおよび会員のみなさまの御協力のもと、広報業務の一躍を担えればと考えております。至らない点など多々あるとは思いますが、どうぞ宜しくお願い致します。

## ◆RM ニュース◆

### <呼吸器装着ミスで患者死亡>

大阪市の病院で6月12日午前10時頃、肺炎などで入院中の男性患者(87)に酸素を供給する補助器具の装着口を誤って取り付け、約1時間後に呼吸不全などにより死亡させた疑いで40代と50代の看護師2人が書類送検された。また、誤装着の報告を受けながらも24時間以内に警察署へ届け出なかった疑いで同病院の40代の医師も書類送検となっている。

警察によると看護師2人は「取り付け方を理解していなかった」と供述していることから装置の取り扱いによるマニュアルや教育が出来ていなかったと考えられる。

(2010年8月9日 提供:共同通信社)

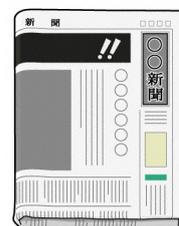
### <機器誤作動で低血糖見逃す>

神奈川県内の病院は25日、有機リン中毒で入院治療中に死亡した市内の男性患者(当時79歳)の遺族と賠償額1000万円で示談が成立した。

病院によると、男性は2007年5月に農薬を誤飲し入院、解毒治療を行っていた。高カロリー輸液も行われていたため、血糖値を下げるためにインスリンの注射を実施。そのため低血糖にならないように血液検査と血糖測定器にて血糖値を測定したが、測定器の方は解毒剤と反応し、誤作動を起こしていた。そのため発見が遅れ高次脳機能障害が生じ、2009年3月に死亡した。

取り扱い説明書には誤作動の可能性は書かれていたが、メーカーからの注意喚起のようなものはなかったという。

(2010年8月26日 提供:毎日新聞社)



# ジャクソンリース回路の回収について

ジャクソンリース回路等の医療機器の回収における対応の徹底について（依頼）

薬食発0726第3号  
平成22年7月26日

各都道府県知事 殿

厚生労働省医薬食品局長

ような未回収製品による健康被害の発生を防止するため、貴職においては、薬務主管課と医務主管課の協力の下、貴管下政令市、保健所設置市及び特別区と連携の上、医療機関等の関係者に対して、下記の内容について周知し、医療機器の回収を行う際の対応の徹底をお願いいたします。

## 記

ジャクソンリース回路等の医療機器の回収における対応の徹底について（依頼）

麻酔用呼吸回路等に含まれているジャクソンリース回路（別添函参照。以下「ジャクソンリース回路」という。）のうち、別紙に掲げる製品については、気管切開チューブ等との組合せにより閉塞のおそれがあるため、平成13年から14年にかけて製造販売業者等による自主回収が行われました。

しかし、平成20年11月に未回収品による事故が発生したため、再度の回収が行われ、平成20年11月19日付け厚生労働省医薬食品局安全対策課長通知「ジャクソンリース回路の回収等について（注意喚起及び周知依頼）」により、注意喚起及び周知依頼を行ったところです。関係学会等の協力も得て出来る限りの回収は行われているところですが、別紙のとおり今回の確認で多数の製品が新たに回収されており、医療機関等における未回収製品の残存を完全には否定できません。

つきましては、ジャクソンリース回路の未回収製品の回収の徹底を図るとともに、この

1. 医療機関等においては、各種呼吸器回路との接続によって閉塞のおそれがある旧式タイプの別紙記載製品を保有していないかを改めて確認し、保有している場合には、直ちに使用を中止し、各製造販売業者又は購入した医療機器販売業者に返却すること。

（各製品の製造販売業者等の連絡先については、別紙を参照すること）

2. 医薬品及び医療機器等について、重篤な健康被害が発生するおそれのある回収が行われた場合等、医薬品及び医療機器等の安全性に関する特に重要な情報が発出された際に、その情報を速やかにメールによって配信する「医薬品医療機器情報配信サービス」が、独立行政法人医薬品医療機器総合機構において運営されており、以下のURLから登録できるので、積極的にご活用いただきたいこと。
3. 製造販売業者等から回収の依頼があった場合は、回収漏れがないように各医療機関内の関係者で情報が共有され、保有する製品を適切に確認するなど、回収にご協力いただきたいこと。

**【参考】**

医薬品医療機器情報配信サービス

<http://www.info.pmda.go.jp/info/idx-push.html>

医薬品等の回収

<http://www.info.pmda.go.jp/kaisyuu/menu.html>

医療機器の回収

[http://www.info.pmda.go.jp/kaisyuu/menu\\_kiki.html](http://www.info.pmda.go.jp/kaisyuu/menu_kiki.html)

(留意事項) 本通知の内容については、貴管下医療機関の医療安全に係る安全管理のための委員会の関係者、医療安全管理者、医薬品・医療機器の安全使用のための責任者等に対しても周知されるようご配慮願います。

(問い合わせ先)

厚生労働省医薬食品局

監視指導・麻薬対策課

TEL: 03-5253-1111 (内線2766、2763)

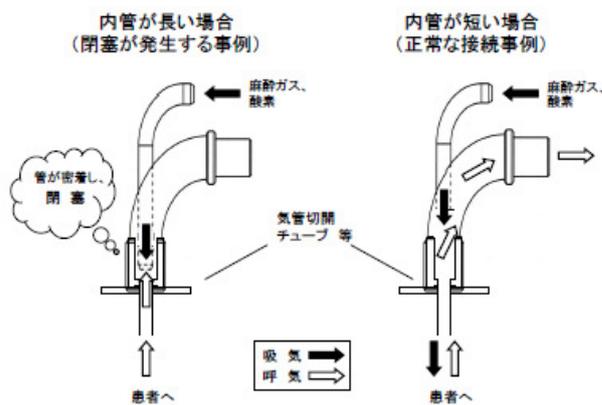
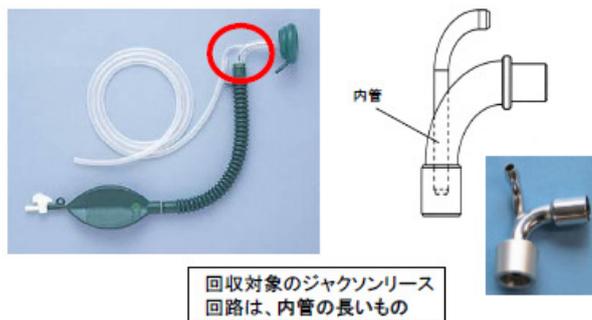
FAX: 03-3501-0034

安全対策課

TEL: 03-5253-1111 (内線2751、2758)

FAX: 03-3508-4364

**【別添】 ジャクソンリース回路**



**【別紙】**

製造販売業者等により回収が行われた製品

製造販売業者等	製品名	連絡先	今回の確認(平成20年11月~平成22年7月)による回収数量	【参考】平成13年当時の自主回収	
				回収クラス分類	回収数量
五十嵐医科工業 (平成20年11月に回収命令)	① ORジャクソンリースセット	五十嵐医科工業株式会社 担当(安全管理責任者 五十嵐) TEL:03-3812-6101	342	クラスI	423
	② Bスイムジャクソンリースセット		792		3,867
アコマ医科工業 (平成20年12月に回収命令)	「アコマ麻酔機PRO」の付属品であるジャクソンリース小児用麻酔回路	アコマ医科工業株式会社 担当(安全管理部 早川) TEL:03-3811-4151	73	クラスI	497
販売業者: アネス (過去の輸入業者: アイカ)	デュパコ社製ノーマンマスケルボ	株式会社アネス TEL:04-2960-1820	97	クラスII	209
小林製薬 (アトムメディカル株式会社より承継)	ジャクソンリース蘇生回路のうち垂直型エルポーを有する製品	小林製薬株式会社 小林メディカルカンパニー 薬事・品質保証部 品質保証課 TEL:06-6222-6606	39	クラスII	1,364

※ いずれの製品も現在は販売されていない。

# 医療事故情報収集等事業医療安全情報

(詳細は日本医療機能評価機構のホームページをご覧ください)

医療事故情報収集等事業 医療安全情報 No.44 2010年7月

財団法人 日本医療機能評価機構

医療事故情報収集等事業

## 医療安全情報

No.44 2010年7月

### コンセントの容量(定格電流)を超えた医療機器や電気機器等の接続

コンセントの容量(定格電流)を超えて医療機器や電気機器等を接続した事例が5件報告されています。(集計期間:2006年1月1日~2010年5月31日、第11回報告書「共有すべき医療事故情報」(P130)の一部を掲載)。

**コンセントの容量(定格電流)を超えて医療機器や電気機器等を接続した事例が報告されています。**

事例の内容	件数
容量を超えた接続によりブレーカーが落ち停電した	3件
容量を超えた接続により発火した	2件
合計	5件

医療事故情報収集等事業 医療安全情報 No.44 2010年7月

### コンセントの容量(定格電流)を超えた医療機器や電気機器等の接続

#### 事例1

患者は、循環管理のため、IABP、経皮的心臓補助装置を使用していた。また、患者は、輸液ポンプを複数台、CHDFウォームタッチなどを使用していた。心エコーを行った際、ブレーカーが落ち、経皮的心臓補助装置が作動しなくなり、患者の心拍数及び血圧が低下した。医療従事者は、コンセントに容量があることを認識していなかった。

#### 事例2

看護師は、器材室でシーラー包装機のコンセントを壁側にあるコンセント差込口に差し込んだ。その後、コンセント差込口が焦げ、電源コードが溶けた。確認するとコンセント差込口は15Aであるのに対し、シーラー包装機に必要な電流は16Aであった。

**事例が発生した医療機関の取り組み**

電気を担当する部門と院内のコンセントの容量を確認し、機器を適正に使用する。

この医療安全情報は、医療事故情報収集等事業(厚生労働省補助事業)において収集された事例であり、当事業の一環として総合評価委員会の専門家の意見に基づき、医療事故の発生予防、再発防止のために提供されたものです。本事業の発着等の詳細については、当該機構ホームページに掲載されている報告書および年報をご覧ください。  
http://www.medef.or.jp/

この情報の作成にあたり、作成時における正確性については万全を期しておりますが、その内容を将来にわたり保証するものではありません。  
この情報は、医療従事者の裁量を制限したり、医療従事者に義務や責任を課したものではありません。

JEC 財団法人 日本医療機能評価機構 医療事故防止事業部  
〒101-0061 東京都千代田区三輪町1-4-17 泉洋ビル  
電話: 03-5217-0252(直通) FAX: 03-5217-0253(直通)  
http://www.jcfc.or.jp/html/index.html

医療事故情報収集等事業 医療安全情報 No.46 2010年9月

財団法人 日本医療機能評価機構

医療事故情報収集等事業

## 医療安全情報

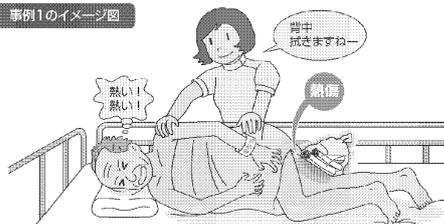
No.46 2010年9月

### 清拭用タオルによる熱傷

清拭の際、ビニール袋に準備した熱いタオルが患者の身体にあたり、熱傷をきたした事例が4件報告されています(集計期間:2007年1月1日~2010年7月31日、第10回報告書「共有すべき医療事故情報」の一部を掲載)。

**清拭の際、ビニール袋に準備した熱いタオルにより熱傷をきたした事例が報告されています。**

事例1のイメージ図



◆療養上の世話における熱傷については医療安全情報No.5「入浴介助時の熱傷」および医療安全情報No.17「湯たんぽ使用時の熱傷」を提供しております。

医療事故情報収集等事業 医療安全情報 No.46 2010年9月

### 清拭用タオルによる熱傷

#### 事例1

看護師は、患者の右大腿部付近にビニール袋に入れた清拭用タオルを置き、背部清拭のため患者を右側臥位にした。清拭中「熱い、熱い」と患者が声を出したため、確認すると右大腿部に発赤を形成していた。

#### 事例2

麻酔監護で、右半身不全麻痺の患者に対して全身清拭を行った。清拭を行っていた看護師は他の患者のナースコールに対応するためその場を離れ、別の看護師が清拭を引き継いだ。患者を左側臥位にした際、左大腿部の下に2本の熱い清拭用タオルが約5分間あり、発赤を形成していた。看護師は、すぐに患者の体が拭けるよう、清拭用タオルを2、3本を手元(ベッド上)に置いていた。

**事例が発生した医療機関の取り組み**

熱い清拭用タオルはベッド上におかない。

この医療安全情報は、医療事故情報収集等事業(厚生労働省補助事業)において収集された事例であり、当事業の一環として総合評価委員会の専門家の意見に基づき、医療事故の発生予防、再発防止のために提供されたものです。本事業の発着等の詳細については、当該機構ホームページに掲載されている報告書および年報をご覧ください。  
http://www.medef.or.jp/

この情報の作成にあたり、作成時における正確性については万全を期しておりますが、その内容を将来にわたり保証するものではありません。  
この情報は、医療従事者の裁量を制限したり、医療従事者に義務や責任を課したものではありません。

JEC 財団法人 日本医療機能評価機構 医療事故防止事業部  
〒101-0061 東京都千代田区三輪町1-4-17 泉洋ビル  
電話: 03-5217-0252(直通) FAX: 03-5217-0253(直通)  
http://www.jcfc.or.jp/html/index.html

# 頑張れ！フレッシュャース

このコーナーは、平成21年度の卒業生で（社）北海道臨床工学技士会より表彰を受けた道内臨床工学技士養成校の卒業生に、現在の状況や今後の抱負など熱い思いを語ってもらうコーナーです。

今回は、3月に吉田学園医療歯科専門学校を卒業し、現在恵佑会札幌病院にて勤務中の小丹枝 磨（こにし おさむ）さんです。



恵佑会札幌病院  
小丹枝 磨  
(吉田学園医療歯科専門学校 卒業)

私は今年、臨床工学技士の国家試験に合格し、4月から恵佑会札幌病院に勤務しています。看護師である母の影響から医療の仕事に就きたいと思っていた私は現在、人工透析業務にかかわり忙しい毎日を送っています。

透析業務は朝が早く、1日の勤務時間も長く、変則勤務もあり毎日緊張の連続です。また、透析は機械の調整・整備だけでなく、患者様と接する機会がとても多く、コミュニケーションが重要になります。患者様が今、具合が悪いのか、何をしてほしいのか、家での体調や今日の体調はどうなのかなど、より良い透析を受けてもらうためには患者様との、しっかりとしたコミュニケーションが必要だと思います。学生時代には、責任の重さについて実感がありませんでしたが、実際に現場に出て、自分の行動が患者様の命に繋がるということを日々感じています。

入職して5ヶ月がたちますが、勤務をしていくにつれ、学生の時に学ばなかった薬剤の効果や検査データなどの読み方、医学知識や機械に対する知識が全く不十分であり、もっと勉強しなければと思います。さらに、社会人として先輩や上司、患者様に対する話し方や挨拶などの大切さを感じています。

少しずつですが、仕事も覚え1人で任せられることもあり、どきどきしながらも、うまくいった時は達成感もあり、出来るようになったという喜びもあります。患者様にありがとうと笑顔で言われるともっと頑張ろうと思います。

これからは自分の行動が患者様の命にかかわることを改めて理解し、責任感を持って仕事をしていきたいと思っています。一つ一つの業務をミスが起きないようにしっかりと行い、医学知識や技術を学んでいきたいと思っています。私は少し積極性が足りないところがあります。まだまだ、覚える仕事はたくさんあるので、先輩から教わるのを待つだけでなく、積極的に新しい仕事を覚えていき早く先輩方のように頼りになれる臨床工学技士の一人になりたいと思っています。

# 10月からの予定表

下記に示すセミナー、学会等が開催されます。皆様多数の参加をお願いいたします。詳細は(社)北海道臨床工学技士会ホームページまたは各記載のwebサイトをご覧ください。

\*\*\*\*\*  
 2010年10月16日(土)、10月17日(日)、  
 10月23日(土)、10月24日(日)  
 「第3回MD I C認定セミナー」(札幌会場)  
 会場 札幌医療科学専門学校 大講堂  
 札幌市中央区南4条西11丁目  
<http://www.jsmi.gr.jp/> (要申込)

\*\*\*\*\*  
 2010年10月17日(日)  
 「第1回卒後教育セミナー~論文の書き方と統計処理をしっかりと学ぼう!~」  
 会場 ムトウ本社6階  
 札幌市北区北11条西4丁目1番地  
<http://hcea.umin.ac.jp/> (要申込)

\*\*\*\*\*  
 2010年10月23日(土)  
 「第10回急性期NPPV研究会」  
 会場 札幌コンベンションセンター  
 札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1  
<http://www.philips-respironics.jp/seminar/>  
 (要申込)

\*\*\*\*\*  
 2010年10月30日(土)~31日(日)  
 「第36回日本体外循環技術医学会大会」  
 会場 仙台国際センター  
 仙台市青葉区青葉山無番地  
<http://jasect36.umin.ne.jp/index.html>

\*\*\*\*\*  
 2010年11月14日(日)  
 「第3回血液浄化工学ビデオセミナー」  
 会場 中外札幌支店 会議室  
 札幌市中央区北3条西4丁目  
<http://hcea.umin.ac.jp/> (要申込)

\*\*\*\*\*  
 2010年11月20日(土)~21日(日)  
 「第16回日本HDF研究会学術集会」  
 会場 神戸国際会議場  
 神戸市中央区港島中町6丁目9番1号  
<http://hdf2010.jp/index.html>  
 \*\*\*\*\*

\*\*\*\*\*  
 2010年11月23日(火、祝日)  
 「尾崎塾講座  
 血液ガスと酸・塩基平衡データが読める!」  
 会場 札幌市教育文化会館 講堂(4F)  
 札幌市中央区北1条西13丁目  
<http://www.kobe.zaq.jp/ozakijuku> (要申込)

\*\*\*\*\*  
 2010年11月28日(日)  
 「第78回北海道透析療法学会」  
 会場 札幌コンベンションセンター  
 札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1  
<http://www.dotoseki.net/>

\*\*\*\*\*  
 2010年12月19日(日)  
 「第1回北海道呼吸療法セミナー」  
 会場 札幌医療科学専門学校 大講堂  
 札幌市中央区南4条西11丁目

\*\*\*\*\*  
 2011年2月24日(木)~26日(土)  
 「第38回日本集中治療医学会学術集会」  
 会場 パシフィコ横浜  
 横浜市西区みなとみらい1-1-1  
<http://www.congre.co.jp/jsicm2011/>  
 \*\*\*\*\*



## 理事会からのお知らせ

平成22年度7月~9月までの理事会において以下の報告・協議がされました。

- ・委員会メンバーの選出
- ・各委員会活動報告
- ・後援依頼の承認
- ・公益社団法人移行認定に向けた資料作成
- ・新定款・各種規程の作成
- ・公益認定等審議会へ仮申請
- ・臨時総会開催に向けて

経口そう痒症改善剤 劇薬、処方せん医薬品<sup>注</sup> 薬価基準収載



# レミッチ<sup>®</sup> カプセル2.5μg

**REMITCH<sup>®</sup>** 一般名：ナルフラフィン塩酸塩  
 注) 注意-医師等の処方せんにより使用すること  
 本剤の「効能又は効果」、「用法及び用量」、「用法及び用量に関連する使用上の注意」、「禁忌を含む使用上の注意」等については、添付文書をご参照ください。

**TORAY** 製造販売元 東レ株式会社 東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号  
 販売元 (資料請求先) 鳥居薬品株式会社 東京都中央区日本橋本町3-4-1 <http://www.remitch.jp>  
 提携 日本たばこ産業株式会社 東京都港区虎ノ門二丁目2番1号

2010年6月作成

経験と実績から生まれたME機器管理システム

**HOSMA<sup>®</sup> Hospital Management System**

詳しくはネットで ▶▶▶ [www.hosma.net](http://www.hosma.net)



株式会社ムトウテクノス 札幌市中央区北2条西17丁目1-2 TEL: 011-644-6400

手術台販売台数 No.1

# MIZUHO

瑞穂医科工業株式会社

北海道センター 〒060-0807 札幌市北区北7条西2丁目6番地(37 山京ビル2F)

TEL 011-716-4731

豊富なバリエーションで、患者さん一人ひとりのニーズにお応えしてまいります。

≫ 旭中空糸型ヘモダイアフィルター ポリスルホンヘモダイアフィルター

# ABH-F Series



旭化成医療機器  
旭中空糸型ヘモダイアフィルター  
承認番号 2200082X00690000

旭化成ワレメディカル株式会社  
<http://www.asahikasei-kuraray-medical.co.jp>

スピードと安全が要求される医療現場に貢献します。

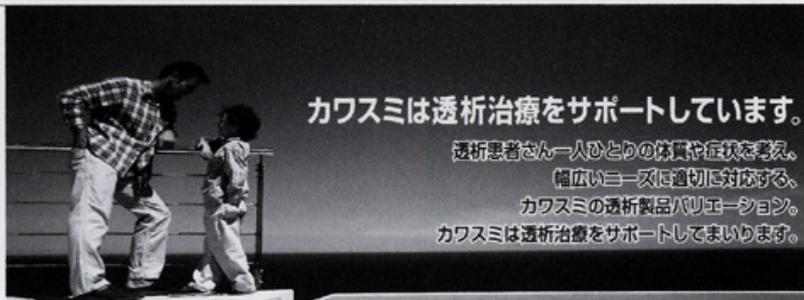
≫ 血液浄化装置

# ACH-Σ<sup>®</sup>

Speedy Safety Smart



多用途血液処理用装置  
血液浄化装置 ACH-S  
承認番号 2150081Z002750000



カワスマは透析治療をサポートしています。

透析患者さん一人ひとりの体質や症状を考慮、幅広いニーズに適切に対応する。カワスマの透析製品バリエーション。カワスマは透析治療をサポートしてまいります。

川澄化学工業株式会社 本社 〒140-8555 東京都品川区南大井3-28-15 TEL:(03)3763-1172 <http://www.kawasumi.jp>

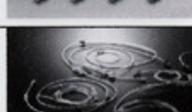
PTA/バルーンカテーテル  
K-フローバルーン カテーテル  
医療機器承認番号:  
214008ZZ00500000



ハイフラックスダイアライザー  
フリージアスタライザー  
PS-MW-UW-H・N  
医療機器承認番号:  
205008ZZ00516000



人工腎臓用血液回路  
カーミライン  
医療機器承認番号:  
162008ZZ00522000



持続型赤血球造血刺激因子製剤  
生物由来製品、劇薬、指定医薬品、  
処方せん医薬品・注意・医師等の処方せんにより使用すること

# ネスプ<sup>®</sup> 静注用プラシリンジ

10・15・20・30・40 $\mu$ g/1mL 60・120 $\mu$ g/0.6mL

【薬価基準収載】 一般名：ダルベポエチン アルファ（遺伝子組換え）  
効能又は効果、用法及び用量、禁忌、使用上の  
注意の詳細は最新の添付文書をご参照ください。



製造販売元

**協和発酵キリン株式会社**

東京都千代田区大手町一丁目6番1号 〒100-8185

www.kksmile.com

【資料請求先】

2009年3月作成  
登録商標

**'TORAY'**  
Innovation by Chemistry

透析用監視装置 **TR-3000MA**

逆ろ過透析液によるサポート機能  
プライミング・返血・脱血・急速補液・手動送液の  
各サポート機能を標準搭載しました。  
自動化による業務効率化を推進し、プライミング  
返血時等のコスト低減に寄与します。

医療機器承認番号：222C007X00114009

製造販売元 **東レ・メディカル株式会社**  
<http://www.toray-medical.com/>

医療と福祉の融合を目指す  
アクティブグループ



URL <http://www.aotg.co.jp>

## 専門スタッフが豊富な知識・技術・経験を駆使して 医療現場をフルサポート致します。

医療機器・医療材料の総合商社

株式会社アクティブメディカル

東京都文京区西片1丁目15番15号春日ビジネスセンタービル

支店：横浜・千葉・札幌・旭川・帯広・室蘭・釧路

医療機器承認番号 219008ZX00777000

ecoタイプV型  
ポリネフロン<sup>®</sup>  
**PES-SEQ eco** シリーズ

**NIPRO**

ニプロ株式会社  
製造販売 大阪市北区本庄西3丁目9番3号

中空糸型透析器 高度管理医療機器 ホローファイバー型ダイアライザー機能別分類V型

安全機構付き  
止血弁内蔵透析用留置針

# ハッピーキャス **ONE**



**メディキット株式会社**

発 売 元：メディキット株式会社 〒113-0034 東京都文京区湯島 1-13-2 TEL.03-3839-0201  
製造販売元：東都メディキット株式会社 〒883-0082 宮崎県日向市大字日知屋字亀川 17148-6 TEL.0982-53-8000  
<http://www.medikit.co.jp/>  
<http://www.togomedikit.co.jp/>



医療機器承認番号：21400BZZ00343000

**NIKKISO**  
Original technologies

準備から返血までの操作をひとつの流れとして  
安全性の向上と作業性の最適化を実現しました

**D-FAS**  
Dialysis - Full Assist System

**MODEL DCS®-27**  
透析用監視装置

**日機装株式会社**  
www.nikkiso.co.jp

北海道支社 メディカル営業部  
〒003-0807 北海道札幌市白石区菊水7条2-7-1 札幌流通倉庫東ビル7F TEL: 011-826-5451  
北見営業所  
〒090-0051 北海道北見市栄栄町1-11-34 アクティブウエズ211番街-2号室 TEL: 0157-22-5811



血液凝固防止剤 (ヘパリンナトリウム製剤)

生物由来製品  
指定医薬品  
処方せん医薬品\*

**ヘパフィールド®**  
透析用250単位/mL シリンジ 20mL

\*注意 - 医師等の処方せんにより使用すること

日本標準商品分類番号 87 3334  
薬価基準収載

- 清潔操作を実現
- 薬剤汚染を防止
- 誤投薬を防止
- 調製作業を簡略化
- 充てん操作が不要
- 作業速度が向上

効能・効果、用法・用量、原則禁忌を含む使用上の注意等詳細は、現品添付文書をご参照ください。

数字と目盛りが見やすい!  
内容量が確認しやすい!  
より使いやすくなりました。  
※製品色は赤紫色から青色に変わりました。

**JMS** 販売元 株式会社 ジェイ・エム・エス  
広島市中区加古町12番17号

Otsuka 製造販売元 株式会社大塚製薬工場  
徳島県徳門市徳賀町立岩子芥家115

文庫請求先 株式会社ジェイ・エム・エス 第二営業部  
〒140-0013 東京都品川区南大井1丁目13番5号  
新南大井ビル  
TEL: 03-6404-0602

**THE SERVO BRAND**

サーボベンチレータは、信頼のある性能と使いやすさを備えたベンチレーションシステムです。病院内の多種多様な条件に合わせて使用することができます。

**MAQUET**

新生児・小児・成人用人工呼吸器  
サーボベンチレータ  
**Servo*i***  
医療機器承認番号:  
21200BZY00120000

●旭川営業所 〒078-8345 北海道旭川市東光5条3-1-1 ☎(0166)32-6970(代) ●函館営業所 〒040-0012 北海道函館市時任町20-15 ☎(0138)55-6097(代)  
●釧路営業所 〒085-0058 北海道釧路市愛国東2-11-16 ☎(0154)39-1088(代)

本社 / 〒060-0906 北海道札幌市東区北6条東2-2-1 TEL (011) 721-3251(代) <http://www.fukuda.co.jp/>  
お客様窓口… ☎(03) 5802-6600 / 受付時間: 月~金曜日(祝祭日、休日を除く) 9:00~18:00  
●医療機器専門メーカー **フクダ電子北海道販売株式会社**

日本語ソフトとの連携で  
簡単・効率的にテストを行えるME機器チェッカ

輸液ポンプチェッカ、除細動器チェッカ、パルスオキシメータチェッカ、SpO<sub>2</sub>センサステスタ、ECGシミュレータ、バイシエントシミュレータ、非観血式血圧計チェッカ、電気安全アナライザ

簡単オートテスト レポート自動作成  
データ管理もできる!

機器台帳 購入台帳 試用台帳 配置表 貸出・返却

さらに  
機器管理システムが運動!

管理レポート 定期保守 点検保守 部品管理 ICタグ運動

院内ME機器・医療備品を台帳・カルテ管理するME機器総合情報管理システムとの連携により、保守・点検時に測定した各種データやレポートを自動的に電子データにて管理することが可能です。

**Me-ARC**

Something to Life **METS** 株式会社メッツ  
〒120-0036 東京都足立区千住仲町1-7  
E-mail: sales@mets-tokyo.jp TEL: (03) 3888-8445

北海道臨床工学技士会ニュース

広報担当 仁友会 北彩都病院 臨床工学科 石川幸広  
旭川赤十字病院 臨床工学課 脇田邦彦

編集委員 旭川赤十字病院 臨床工学課 奥山幸典  
旭川リハビリテーション病院 木村吉治  
仁友会 北彩都病院 臨床工学科 野尻 誠

印刷  
前田印刷株式会社  
〒078-8233  
旭川市豊岡3条6丁目  
2番20号  
0166-34-0111